

海外短信



～ チェコ ～

世界遺産の町チェスキー・クルムロフ

～ (榎榎屋) ～



クルムロフ城のそびえ立つ塔

BBH TSUCHIYA (榎屋チェコ工場) は、首都プラハから150Km南下したチェスケ・ブジェヨヴィツェ (CeskeBudejovice) という町で、自動車部品用の各種印刷製品を中心に製造販売を行っています。ここBudejoviceは、英語でBudweisとなり、あの有名なパドワイザー・ビールの故郷です。

この地方は、南ボヘミアと言われ、ドイツ語でモルダウ川と呼ばれるヴルタヴァ川の上流域にあたります。今回は、わが町から更に上流にある世界遺産の町チェスキー・クルムロフを紹介します。

弊社から車で30分程。チェスキー・クルムロフに到着すると、最初に目に飛び込んでくるのが、空高くそびえ立つクルムロフ城の塔。赤茶けた屋根に白壁の家々、お城へと続く石畳は、まるで中世ヨーロッパにタイムスリップしたかのようです。このお城は、13世紀のゴシック建築ですが、町は、14世紀から16世紀に手工業と商業を中心に栄えたため、中世のたたずまいを、今に残していると言われています。

ヴルタヴァ川の曲がりくねった流れは、この世界遺産の町をより美しく際立たせます。この美しい水面は、わが町チェスケー・ブジェヨヴィツェを經由し、世界遺産を青い糸で繋ぐように、プラハのプラハ城、カレル橋の下を流れ、ドイツへと向かいます。



赤茶けた屋根に白壁の家々



お城へ続く石畳

チェコにお越しの際は、ぜひ、チェスケー・ブジェヨヴィツェまで！
チェコビールと、丸井がお待ちしています。
ナスフレダノウ〜（ごきげんよう）



景色を際立たせるヴルタヴァ川



曲がりくねったヴルタヴァ川